

キャリアデザイン入門

# 男女共同参画社会の到来

信州大学



講師 工藤敬子

# 講師 自己紹介



有限会社フェードイン 代表  
宇都宮文星短期大学准教授  
**工藤敬子**

## (略歴)

日本女子大卒

大学卒業後（株）トヨタ自動車イメージレディ「トヨタプリティ」として、メーカー直営のショールームに勤務。NHK宇都宮放送局で「こんにちはいつと6けん」のキャスター、「首都圏ネットワーク」のリポーターをつとめる。その後フリーアナウンサーとして式典やイベントの司会のほかRadio Berryのニュースなどを担当。

平成17年7月有限会社フェードインを設立。学校・企業・行政などでNLP＝コミュニケーション心理学を取り入れた新しいマナー・コミュニケーション・プレゼンテーション研修を行う。平成24年よりワーク・ライフバランスコンサルタントとして講演やコンサルティングを行うなど、北関東を中心に活動中。

平成27年 2月	栃木県教育委員
平成28年10月	栃木県文化功労者表彰審議委員
平成29年 2月	とちぎ男女共同参画財団評議員
令和2年 5月	栃木県国際戦略推進専門家委員

## (資格)

株式会社ワーク・ライフバランス 認定コンサルタント

米国NLP™協会認定NLP™トレーナー

中学・高校社会科教員免許

青山学院大学社会情報学部ワークショップデザイナー育成プログラム修了



# 01 男女共同参画社会とは

## **男女共同参画社会の定義** (男女共同参画社会基本法第2条)

**男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、ともに責任を担うべき社会**

# 今の男女共同参画は何%ぐらい？

%

進んできたと感じること

まだまだと感じること

# あなたはこの写真から何を感じますか



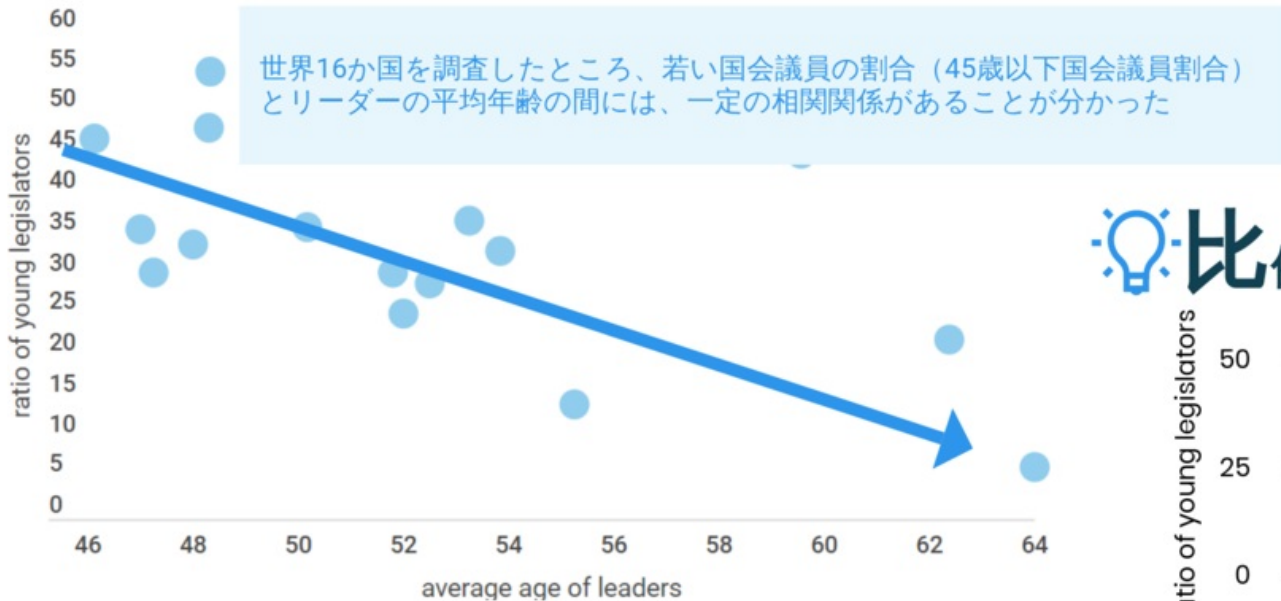
# Key Findings

## なぜ日本には34歳の首相が生まれないのか

62.38 歳  
首相の平均年齢 (世界平均 52歳)\*

22.15%  
若い国会議員の割合 (世界平均 33%)\*  
\*今回調査した選挙によって代表が選ばれる16か国の平均

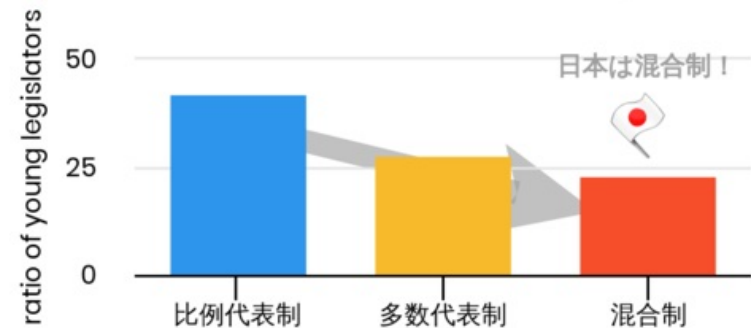
### 💡 若い国会議員が多い国ほどリーダーが若い



YOUNGEST LEADER in EACH COUNTRY

- 🇦🇹 オーストリア クルツ首相 31歳
- 🇫🇮 フィンランド マリン首相 34歳
- 🇯🇵 日本 安倍首相 52歳

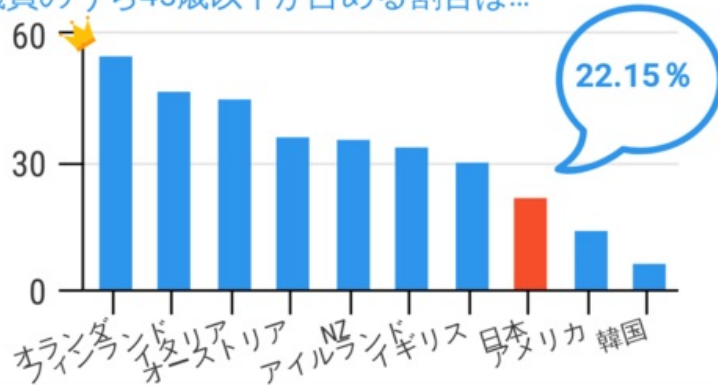
### 💡 比例代表制ほど若い国会議員が多い



# 日本の現在地

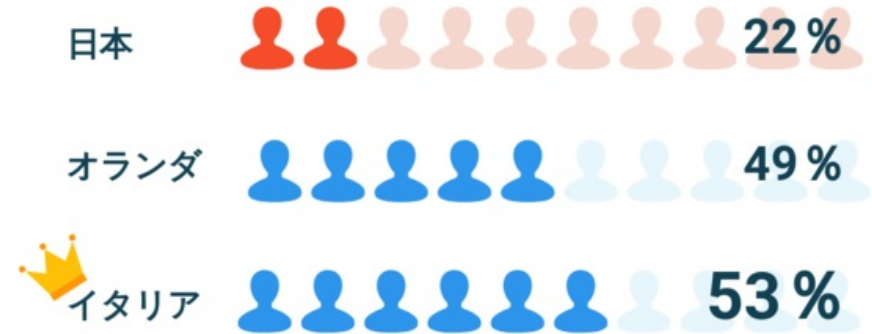
## 若い国会議員の割合は**世界最低**クラス

国会議員のうち45歳以下が占める割合は...



## 若者層の投票率=高齢者層の約**4**分の1

高齢者層と比べたときの若者層の投票率は...



## 選挙に出るのは**25**歳から



スウェーデン、フィンランド、オーストリア、カナダ、オランダ、スペインなど数多くの先進国は、18歳から選挙に出ることができる


## **世界一**高い供託金



-なぜ日本には34歳の首相が生まれえないのか-

 日本は若者が選挙にチャレンジしにくい制度になっている？

# 日本における「女性」の現状





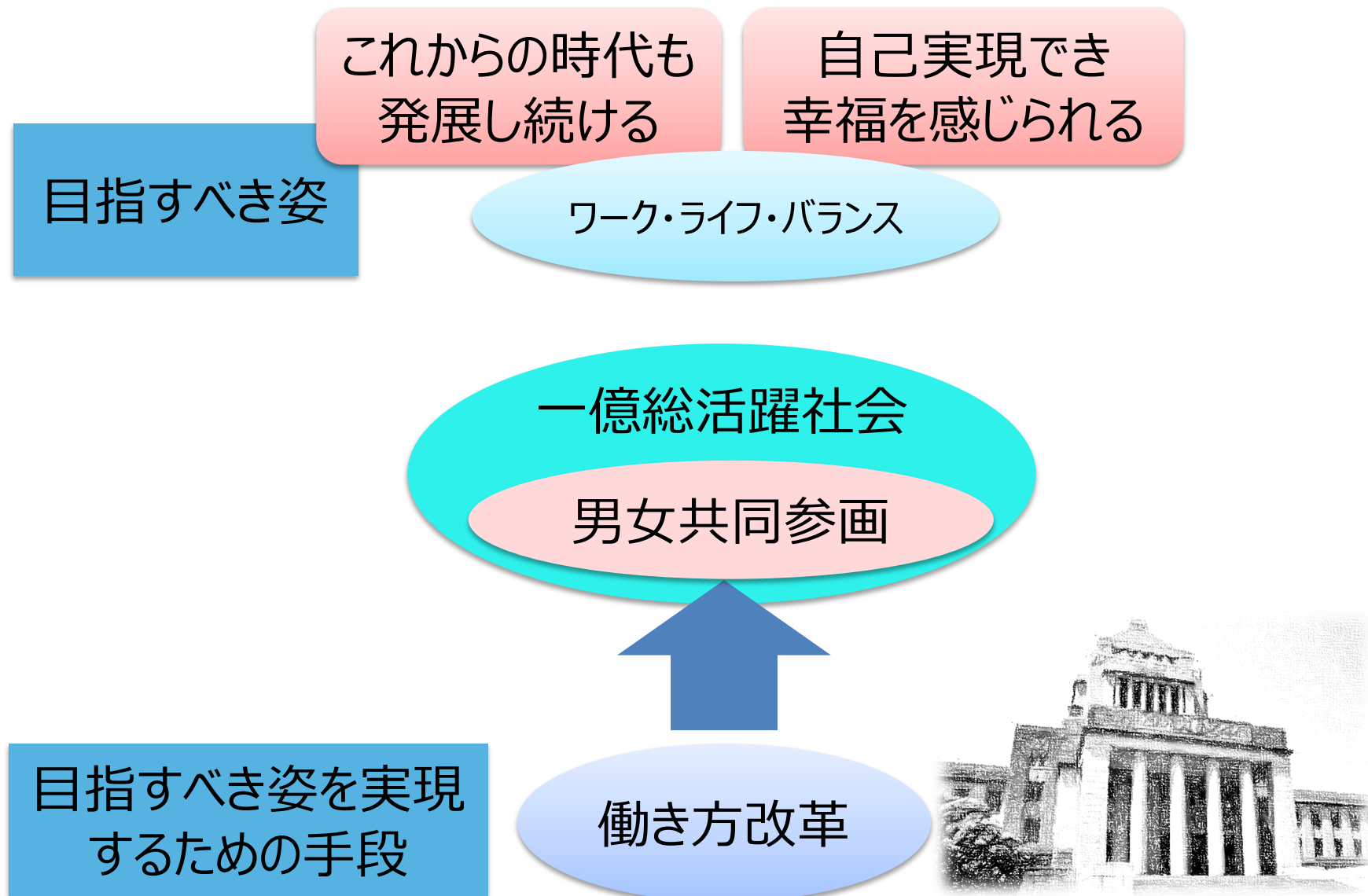


# データから気づいたこと、疑問に思ったこと

気づいたこと、感じたこと

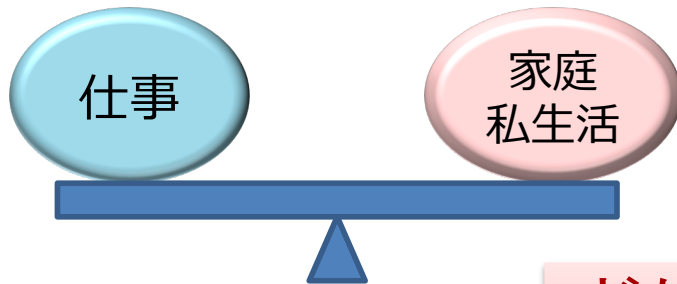
疑問に思ったこと

# 目指す世界の途中に男女共同参画がある



# ワーク・ライフ・バランス(WLB)とは

バランスをとることでしょうか？



時間配分を変えること、ゆとりを持つことでしょうか？



どちらも少し  
違います！

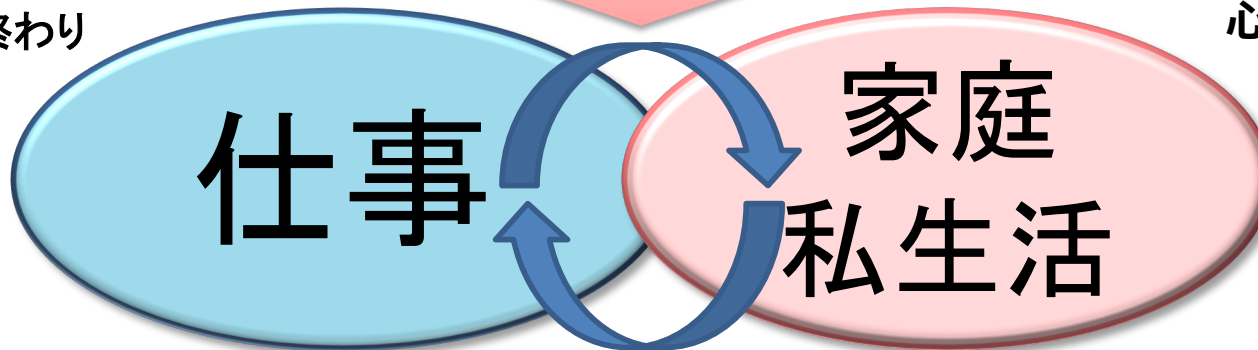
家庭参画が増え、  
夫婦関係満足度アップ！

アイデアが沸くので  
仕事が効率的に終わり  
評価アップ！

心も身体も健康に！

視野の広がり  
企画力アップ！

外部との交流で  
人脈も広がる！



自己研鑽で  
スキルアップ！

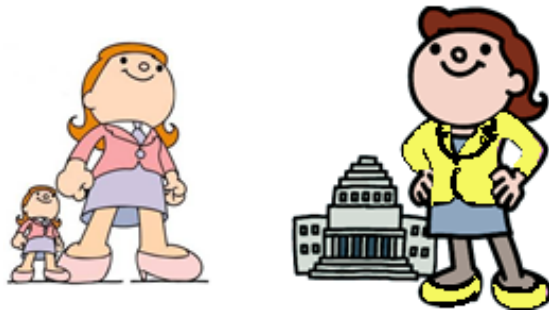
インプットを増やし、シナジー（相乗効果）を生み出すことこれが真のワークライフバランス

# 未来予想図～新しい未来を創造しよう～

男女共同参画(ワーク・ライフ・バランス、多様性の尊重)が進むと



仕事も家庭も地域も、意思決定も、女性・男性・・・いろいろな立場の人でわかちあう！



意思決定過程（政治  
など）に女性増



- 差別や暴力のない社会
- 男女間格差の解消
- ライフスタイル選択の多様性



出産で仕事を辞めない  
女性管理職増



イクメン・カジダン（育児・家事する男性）当たり前、イクボス  
男性も介護

# 時代の流れが変化していく

---

平成

女性活躍時代

令和

男性家庭活躍  
時代

# SDG s とジェンダー



# SDGsとは？

**SDGs（エスディー・ジーズ）とは**

**「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略称**

**2015年9月、国連加盟国193カ国の全会一致で、持続可能な開発目標（SDGs）を採択。持続な地球と社会を作るために、すべての国で2030年までに達成しようという17の目標を掲げている。**





# SDGsの17ゴール



## 1. 貧困をなくそう

あらゆる場所で、あらゆる形態の貧困に終止符を打つ



## 4. 質の高い教育をみんなに

すべての人に包摂的(※)かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する



## 2. 飢餓をゼロに

飢餓に終止符を打ち、食料の安定確保と栄養状態の改善を達成するとともに、持続可能な農業を推進する



## 5. ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児のエンパワーメントを図る



## 3. すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人の健康的な生活を確保し、福祉を推進する



## 6. 安全な水とトイレを世界中に

すべての人に水と衛生へのアクセスと持続可能な管理を確保する

# SDGsの17ゴール



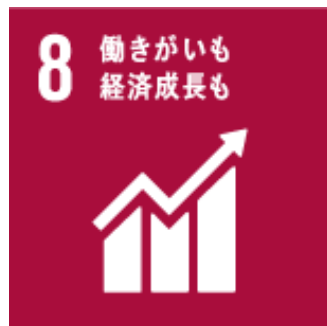
## 7. エネルギーをみんなにそしてクリーンに

すべての人々に手ごろで信頼でき、持続可能かつ近代的なエネルギーへのアクセスを確保する



## 10. 人や国の不平等をなくそう

国内および国家間の格差を是正する



## 8. 働きがいも経済成長も

すべての人のための持続的、包摂的かつ持続可能な経済成長、生産的な完全雇用およびディーセント・ワーク（働きがいのある人間らしい仕事）を推進する



## 11. 住み続けられるまちづくりを

都市と人間の居住地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする



## 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう

強靱なインフラを整備し、包摂的に持続可能な産業化を推進するとともに、技術革新の拡大を図る



## 12. つくる責任つかう責任

持続可能な消費と生産のパターンを確保する

# SDGsの17ゴール



## 13. 気候変動に具体的な対策を

気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る



## 16. 平和と公正をすべての人に

持続可能な開発に向けて平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供するとともに、あらゆるレベルにおいて効果的で責任ある包摂的な制度を構築する



## 14. 海の豊かさを守ろう

海洋と海洋資源を持続可能な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する



## 17. パートナーシップで目標を達成しよう

持続可能な開発に向けて実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する



## 15. 陸の豊かさも守ろう

陸上生態系の保護、回復および持続可能な利用の推進、森林の持続可能な管理、砂漠化への対処、土地劣化の阻止および逆転、ならびに生物多様性損失の阻止を図る

**17の目標には169のターゲットとその成果を測るための232の指標が設定されている**

# SDG s の最大の目標

## SDGs 前文

このアジェンダは、人間、地球及び繁栄のための行動計画である。これはまた、より大きな自由における普遍的な平和の強化を追求するものである。我々は、極端な貧困を含む、あらゆる形態と側面の貧困を撲滅することが最大の地球規模の課題であり、持続可能な開発のための不可欠な必要条件であると認識する。

すべての国およびすべてのステークホルダーは、協同的なパートナーシップの下、この計画を実行する。**我々は、人類を貧困の恐怖及び欠乏の専制から解放し、地球を癒し安全にすることを決意している。**我々は、世界を持続的かつ強靱な道筋に移行させるために緊急に必要な、大胆かつ変革的な手段をとることを決意している。**我々はこの共同の旅路に乗り出すにあたり、誰一人取り残さないことを誓う。**

今日我々が発表する17の持続可能な開発のための目標（SDG s）と、169のターゲットは、この新しく普遍的なアジェンダの規模と野心を示している。これらの目標とターゲットは、ミレニアム開発目標（MDG s）を基にして、ミレニアム開発目標が達成できなかったものを全うすることを目指すものである。**これらは、すべての人々の人権を実現し、ジェンダーの平等とすべての女性と女兒の能力強化を達成することを目指す。**これらの目標及びターゲットは統合され不可分のものであり持続可能な開発の三側面、すなわち経済、社会、および環境を調和させるものである（後略）



## 目標 5

ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女子のエンパ  
ワメントを図る

Goal 5

Achieve gender equality and empower all women and  
girls

ターゲット	
5.1	あらゆる場所におけるすべての女性および女子に対するあらゆる形態の差別を撤廃する。
5.2	人身売買や性的、その他の種類の搾取など、すべての女性および女子に対する、公共・私的空間におけるあらゆる形態の暴力を排除する。
5.3	未成年者の結婚、早期結婚、強制結婚、および女性器切除など、あらゆる有害な慣行を撤廃する。
5.4	公共のサービス、インフラ、および社会保障政策の提供、ならびに各国の状況に応じた世帯・家族内における責任分担を通じて、無報酬の育児・介護や家事労働を認識・評価する。
5.5	政治、経済、公共分野でのあらゆるレベルの意思決定において、完全かつ効果的な女性の参加および平等なリーダーシップの機会を確保する。
5.6	国際人口開発会議（ICPD）の行動計画および北京行動綱領、ならびにこれらの検討会議の成果文書に従い、性と生殖に関する健康および権利への普遍的アクセスを確保する。
5.a	女性に対し、経済的資源に対する同等の権利、ならびに各国法に従い、オーナーシップ、および土地その他の財産、金融サービス、相続財産、天然資源に対するアクセスを与えるための改革に着手する。
5.b	女性のエンパワメント促進のため、ICTをはじめとする実現技術の活用を強化する。
5.c	ジェンダー平等の促進、ならびにすべての女性および女子のあらゆるレベルでのエンパワメントのための適正な政策および拘束力のある法規を導入・強化する。

# ジェンダーを底上げするには何が必要？



マルチベネフィット

# 「知識」「経済力」が子どもの命を救う



# 「知識」「経済力」が子どもの命を救う

国連加盟国193カ国が、  
**「女性が自分で自分のことを決める権利を持つこと」に賛同**

国連開発計画（UNDP）が行っている  
女性支援プロジェクトの4つの領域

## 健康

リプロダクティブ・ヘルス、DVや  
性暴力の予防や被害者のケア

## 教育

女子教育、大人の女性のための  
識字教育、IT教育、  
職業・技能訓練

## 生計手段・経済力

雇用創出、起業家育成、  
小口融資

## 社会・政治参加

女性政治家の育成・サポート、  
有権者教育



# 貧困から抜け出す仕組みを

## グラミン銀行

### 世界で唯一「ノーベル平和賞」を受賞した企業

経済学の名著60冊が1冊でざっと学べる

#### グラミン銀行



グラミン銀行

マイクロクレジット

少額・  
無担保融資

返済率がとても  
高い

#### 自立

女性のグループで  
農業や内職を行う



顧客の94%が女性、返済率98%!  
バングラデシュ全土に約2,200の支店を持つ



# 先進国における問題



Let it go (ありのまま)

『今こそ、  
私に出来ることが何かを知るとき  
限界に立ち向かい、打ち破るの  
何が正しいか、  
何が間違っているかなんて  
ルールは私にはない  
私は自由だわ』



『アナと雪の女王』では女性としては史上初めて  
となるウォルト・ディズニー・アニメーション・スタ  
ジオズの長編映画の監督となった

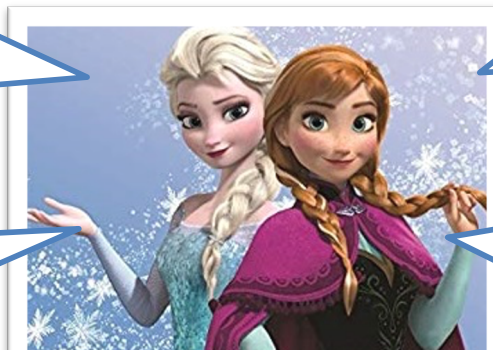
ジェニファー・ミシェル・リー

# 先進国における問題

みなさんは、人生の大切な選択を  
「自分で決める」ことをしてきましたか？

みなさんにとって、「自分らしく、主体的に生きる」ことは  
当たり前ですか？

自分がどうしたいかよりも、周りの人の意向を優先させてしまう



「女性はこうあるべき」  
「女性は〇〇して当たり前」  
という社会通念がある

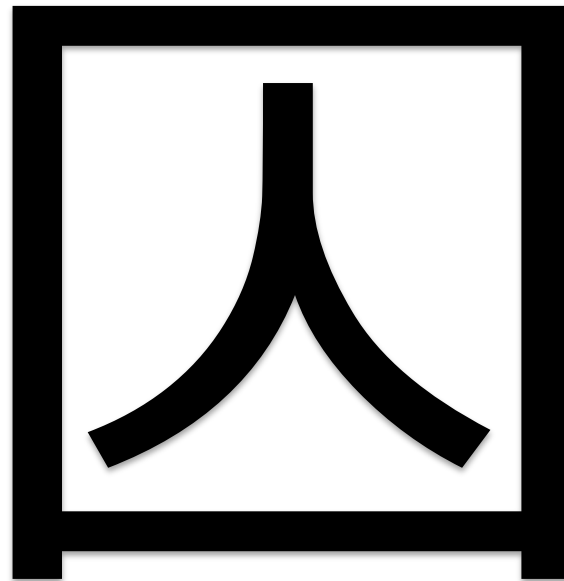
まわりの人はどう思うだろうと  
考えてしまう

女性は自分に自信が  
持てないことが多い

# 様々な壁を取り払おう

物の見方の壁

意識の壁



考え方の壁

ルールの壁

# エンパワーメント



**We have to make ourselves valuable.  
(私たちは自分自身を価値あるものにしなければならない)**

# 人生における真の幸せ

---

**人生における大切な選択の一つひとつを  
誰にも強制されずに、誰にも委ねずに、  
「自分で決める」こと**

**それが「自分らしく、幸せに生きる」ための  
第一歩**